

(様式 1 - 3)

## 記入に当たっての注意事項

### 1 「1 学級数等」について

教員数は、校長、教頭（副校長）、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、常勤講師の合計を記入すること。

### 2 「3 初任者等の校務分掌等」について

(1) 初任者の同一教科教員数欄は、初任者も含めた数を記入すること。

(2) 初任者、指導教員等の授業時数欄は、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動等の時間数も含めること。

なお、指導教員等の授業時数欄の（ ）内は軽減前の時間数を記入すること。

(3) 講師経験等欄は、有の場合、前年度までの合計経験年数を記入すること。

(4) 前職欄は、指導教員等が非常勤講師の場合に前職（職員時代の職名）を記入すること。

前職が校長、教頭（副校長）以外の場合は、その経験年数を（ ）内に記入すること。

(5) 教職経験年数欄は、本務教員について、前年度までの経験年数を記入すること。

(6) 指導教員経験回数欄は、前年度までの指導教員としての経験回数（ただし、後補充は含まない。）を記入すること。

なお、前年度も指導教員をしていた者については（ ）内に○を記入すること。

※ 「令和 4 年度初任者研修年間指導計画書」については、記入例を参考に 1 から 6 までもれなく記入すること。

(様式1-3)

(記入例)

※記入に際しては前頁の注意事項を参照してください。

## 令和4年度初任者研修年間指導計画書

学校名 ○○市立△△小学校

校長名 校長 ☆☆ ☆☆

(公印不要)

### 1 学級数等

学校名	○○市立△△小学校	学級数	15学級	教員数	22名
-----	-----------	-----	------	-----	-----

### 2 初任者、指導教員等名簿

初 任 者	長岡 京三	指 導 教 員	拠点校指導教員 (拠点校名)	宇治野 三郎 (○○小)	教 科 指 導 員	
	山城 京子		校内指導教員	与謝 六郎		
			単独校指導教員			

### 3 初任者等の校務分掌等 (初任者)

氏名	担当教科	同一教科教員数	授業時数	校務分掌	大学卒業年	講師経験等
長岡 京三			26	3年1組担任	平成27年3月	4年3箇月
山城 京子			27	4年2組担任	令和4年3月	無

(指導教員等)

氏名	職名	担当教科	授業時数	校務分掌	前職	教職経験年数	指導教員経験回数
宇治野 三郎	教諭		( )	—	( )	20	3(○)
与謝 六郎	教諭		( )	教務主任	( )	16	( )
			( )		( )		( )
			( )		( )		( )

### 4 実施体制

-----  
(校務分掌上の位置付け等、研修実施体制上の注意事項について記入してください。)  
-----

### 5 実施上の重点事項等

-----  
(各学校において初任者研修を実施する上で、重点的に取り組む事項について記入してください。)  
-----

6 年間指導計画  
 (1) 勤務校研修

学校名 ( )  
 初任者名 ( )

月	日	項目番号	研修項目	講師	備考(研究大会名・研修会名称等)
1	4	○ 2	本校の教育概要	校長	
2	4	○ 3	学校運営と校務分掌	教頭	
3	4	12	道徳教育	道徳教育推進教師	
4					
5					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           ここでは、「児童生徒理解」を重複させています。それにより、必要に応じて他の項目を省くことも可能です。         </div>					
	5	26	児童生徒理解	該当領域主任	
	5	26	児童生徒理解	該当領域主任	
	5	27	児童生徒の問題行動	校内指導教員	
	6	40	授業参観(教科)(1)	拠点校指導教員	
	6	14	特別活動	該当領域主任	
	6	46	指導方法の工夫(1)	教務主任	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           市町(組合)教育委員会独自の研修等を勤務校研修に含む場合には、その研修会、発表大会の名称を備考欄に記入してください。         </div>					
	8	19	15	人権教育	〇〇市人権研修
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           実施月が未定の場合は、空欄にしてください。         </div>					
		47	指導方法の工夫(2)		算数科研究発表大会(場所: 〇〇市立〇〇小学校)

研修実施回数は以下の項目に配慮し、初任者、学校、地域の実態を踏まえ35回から52回の間になるようにする。

- 研修項目は、52項目の中から重複させて重点的に実施したり、初任者が既習していると判断できる項目を省いたりして計画する。
- 地域や府内の研究大会への参加、勤務校で実施する研修会などを、勤務校研修に充てるなど工夫し、効果的な研修を計画する。

- 1 初任者が2人以上の場合、それぞれ別葉に作成する。
- 2 実施日の確定が難しい場合は、実施の「月」のみを記入したり空欄にしたりする。
- 3 市町(組合)教育委員会独自の研修や校内の研修会などを、校長が勤務校研修として位置付ける場合は、備考欄にその名称を記入する。

(2) センター等研修

学校名 ( )  
初任者名 ( )

月	日	講座番号	講座名	場所	備考
4	○	100	共通「開講式等」講座(センター)	総合教育センター	
4	○	102	共通「初任期スタート」講座a	総合教育センター	
5	○	122	「小学校教科教育1」講座A(センター)	総合教育センター	
8	○	131	「小学校教科教育4」講座	総合教育センター北部研修所	
8	○	115	共通「人権教育・生徒指導」講座(センター)	所属校	
10	○	135	「小学校授業参観」講座A	未定	別途連絡あり
2	○	110	共通「教育実践」講座	総合教育センター	
他校種体験研修					
月	日	内容		場所	備考
9	○	運動会の運営		〇〇市立〇〇中学校	
12		未定		京都府立〇〇高等学校	

オンライン・オンデマンド講座の場所は、「所属校」と記入してください。

授業参観講座の場所は、別途連絡するため、「未定」と記入してください。

内容等について未定の場合は、「未定」と記入してください。

合計 20 日

(3) 市町(組合)教育委員会独自の研修

月	日	講座名	場所	備考
4	○	〇〇市初任者研修	〇〇市役所会議室	
8	○	〇〇市人権研修	〇〇市役所会議室	
<p>市町(組合)教育委員会で独自に計画されている研修の予定を記入してください。勤務校研修に含める場合は、勤務校研修の一覧にも記入してください。</p>				

- 1 初任者が2人以上の場合、それぞれ別葉に作成する。
- 2 実施予定時期の早い順に記入する。
- 3 実施日が確定していない場合は、空欄とする。
- 4 実施場所が確定していない場合は、「未定」と記入する。